



アキラのズバツと

「秋と台風」

狩野川台風による浸水

令和6年9月27日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

「台風第19号は狩野川台風に匹敵する」。2019年10月、日本列島に近づく非常に強い大型台風について気象庁会見時に使われた言葉です。私は、よくぞ言ってくれた！と思いましたが、「狩野川台風って何・・・？」と思った人がほとんどのようでした。1958年9月、日本のはるか南海上で発生した台風第22号は急速に発達し中心気圧877ヘクトパスカルと猛烈に発達、北上して伊豆半島をかすめ三浦半島に上陸しました。この台風による豪雨で伊豆・狩野川流域の町や村に激流が押し寄せ千人以上の犠牲者が出たことから「狩野川台風」と命名されたのです。

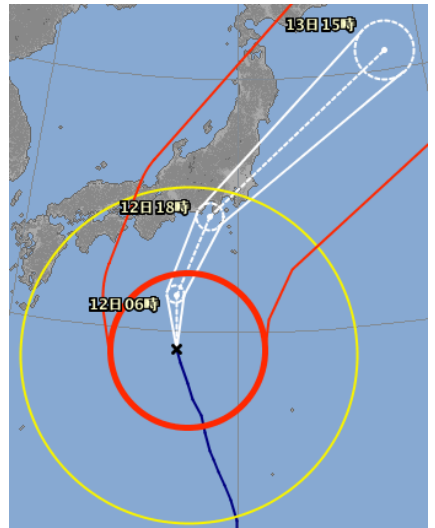


図 台風第19号の進路予想図
2019年10月11日18時
(気象庁HPより抜粋)

この台風による関東南部の豪雨災害も大きなものでした。東京都心では雨量が9月26日だけで371.9ミリにも達し、今でも1日の降水量記録1位です。23区では内水氾濫が著しく、「江戸川区史第3巻」によると、区内では当時約6万2千世帯のうち、家屋半壊16世帯、床上浸水7,179世帯、床下浸水34,504世帯に達し（浸水家屋は全世帯数の6割強）、特に小松川・平井・松江方面で大きな被害が出ました。私は平井生まれで当時2歳でしたが、避難所から帰ると押し入れまで水が浸かっていた、と亡き母から聞いています。今日的には、下水道が完備され、ここまでの内水氾濫にはならないでしょう。

さて、図は2019年台風第19号の進路予想図です。赤い円は風速25m/s以上の暴風域、黄色い円が15m/s以上の強風域です。台風の中心が到達すると予想される範囲も円（破線）で示されています。予報時刻にこの円内に台風の中心が入る確率は70%です。この円が小さくなると台風も小さくなるの・・・？という意味でなく、進路がかなり絞られてきたことを意味しています。

2024年09月27日11時 気象庁 発表			
日付	今日 27日(金)	明日 28日(土)	明後日 29日(日)
東京地方	雨時々止む 	曇時々雨 	曇
降水確率(%)	-/~/80/60	50/20/60/60	40
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	25	27
	最低	-	21
			25 (22~29)
			19 (18~23)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

週末は雲が多く、雨が降りやすい天気のようにですね。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。